



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和7年度

有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
農村振興部











事業名	農林振興部
業務名	有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02116	旅費交通費 旅費交通費 熊本城・市役所前～二本木口、鉄道利用		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分：地域資材（Pコード） 2)地域資材単価コード（P）：P96001 3)地区資材単価コード（J）： 4)施設機械資材単価コード（K）：			時間的制約：なし 夜間制約作業時間：0.0 豪雪補正：なし 基本給時間：8.0 深夜時間：0.0	制約作業時間：0.0 冬期補正：なし 亜熱帯補正：なし 超勤時間：0.0	
P96001	旅費交通費 熊本城・市役所前～二本木口、鉄道利用	1,000	往復	326	326	
	合計				326	算出数量 1,000 各単位
	単価				326	
*** S単-2号 ***						
S02116	浮遊幼生分析 浮遊幼生分析 タイラギ		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分：地域資材（Pコード） 2)地域資材単価コード（P）：P96003 3)地区資材単価コード（J）： 4)施設機械資材単価コード（K）：			時間的制約：なし 夜間制約作業時間：0.0 豪雪補正：なし 基本給時間：8.0 深夜時間：0.0	制約作業時間：0.0 冬期補正：なし 亜熱帯補正：なし 超勤時間：0.0	
P96003	浮遊幼生分析 タイラギ	1,000	検体	16,000	16,000	
	合計				16,000	算出数量 1,000 各単位
	単価				16,000	
*** S単-3号 ***						
S02116	浮遊幼生分析 浮遊幼生分析 アサリ		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分：地域資材（Pコード） 2)地域資材単価コード（P）：P96004 3)地区資材単価コード（J）： 4)施設機械資材単価コード（K）：			時間的制約：なし 夜間制約作業時間：0.0 豪雪補正：なし 基本給時間：8.0 深夜時間：0.0	制約作業時間：0.0 冬期補正：なし 亜熱帯補正：なし 超勤時間：0.0	
P96004	浮遊幼生分析 アサリ	1,000	検体	16,000	16,000	
	合計				16,000	算出数量 1,000 各単位
	単価				16,000	
*** S単-4号 ***						
S02116	水質分析（クロロフィルa） 水質分析（クロロフィルa）		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)資材区分：地域資材（Pコード） 2)地域資材単価コード（P）：P96005 3)地区資材単価コード（J）： 4)施設機械資材単価コード（K）：			時間的制約：なし 夜間制約作業時間：0.0 豪雪補正：なし 基本給時間：8.0 深夜時間：0.0	制約作業時間：0.0 冬期補正：なし 亜熱帯補正：なし 超勤時間：0.0	
P96005	水質分析（クロロフィルa）	1,000	検体	10,000	10,000	
	合計				10,000	算出数量 1,000 各単位
	単価				10,000	
*** S単-5号 ***						
S63010	打合せ（設計業務基準日額） 打合せ（設計業務基準日額） 一般工種、着手前・最終、1.00人、1.00人、0.00人、0.00人、0.5日、0.1日		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	1)設計工種：一般工種 2)打合せ：着手前・最終 3)設計用主任技師人数：1.00人 4)設計用技師(A)人数：1.00人 5)設計用技師(B)人数：0.00人 6)設計用技師(C)人数：0.00人 7)打合せ日数：0.500日 8)往復移動日数：0.100日			時間的制約：なし 夜間制約作業時間：0.0 豪雪補正：なし 基本給時間：8.0 深夜時間：0.0	制約作業時間：0.0 冬期補正：なし 亜熱帯補正：なし 超勤時間：0.0	
R04003	主任技師	0.600	人	66,900	40,140	
R04004	技師（A）	0.600	人	59,600	35,760	
	合計				75,900	算出数量 1,000 回
	単価		回		75,900	
*** S単-6号 ***						

事業名	農村振興部
業務名	有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数:0.00人 2)技師長の人数:0.00人 3)主任技師の人数:1.00人 4)技師Aの人数:2.00人 5)技師Bの人数:2.00人 6)技師Cの人数:2.00人 7)技術員の数:0.00人 8)図工の人数:0.00人 9)作業項目1: 10)作業項目2: 11)作業項目3: 12)作業項目4: 13)作業項目5: 14)作業項目6: 15)作業項目7: 16)作業項目8: 17)作業項目9: 18)作業項目10:			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員	0.000	人	36,100	0	
	合 計				363,700	算出数量 1.000 式
	単 価				363,700	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-11号 ***					
S63101	浮遊幼生分析結果のまとめ その他の設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数:0.00人 2)技師長の人数:0.00人 3)主任技師の人数:1.00人 4)技師Aの人数:3.00人 5)技師Bの人数:4.00人 6)技師Cの人数:8.00人 7)技術員の数:8.00人 8)図工の人数:0.00人 9)作業項目1: 10)作業項目2: 11)作業項目3: 12)作業項目4: 13)作業項目5: 14)作業項目6: 15)作業項目7: 16)作業項目8: 17)作業項目9: 18)作業項目10:			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師(C)	8.000	人	40,300	322,400	
R04007	技術員	8.000	人	36,100	288,800	
	合 計				1,050,900	算出数量 1.000 式
	単 価				1,050,900	
R04030	図工(測量助手)	0.000	人	0	0	
	*** S単-12号 ***					
S63101	浮遊幼生の生息密度と水質の関係 その他の設計		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数:0.00人 2)技師長の人数:0.00人 3)主任技師の人数:1.00人 4)技師Aの人数:4.00人 5)技師Bの人数:5.00人 6)技師Cの人数:7.00人 7)技術員の数:7.00人 8)図工の人数:0.00人 9)作業項目1: 10)作業項目2: 11)作業項目3: 12)作業項目4: 13)作業項目5: 14)作業項目6: 15)作業項目7: 16)作業項目8: 17)作業項目9: 18)作業項目10:			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04001	主任技術者	0.000	人	88,600	0	
R04002	技師長	0.000	人	77,500	0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C)	7.000	人	40,300	282,100	
R04007	技術員	7.000	人	36,100	252,700	
	合 計				1,082,600	算出数量 1.000 式



令和7年度  
有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務

特別仕様書

農林水産省 九州農政局

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木、農業－農業農村工学又は下記技術部門の選択科目
	農業	農業土木、農村環境、農業農村工学、農村地域・資源計画
	建設	河川、砂防及び海岸・海洋、建設環境
	水産	水産土木、水産水域環境、水産資源及び水域環境
	環境	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
生物分類技能検定（1級）	水圏生物又は動物	浮遊生物、遊泳生物、底生生物又は魚類
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	
	河川、砂防及び海岸・海洋	
	建設環境	
	水産土木	

（担当技術者）

第1－8条 担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

（配置技術者の確認）

第1－9条 共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

（1）受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

（2）農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

第1－10条 受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

（貸与資料等）

第2－1条 貸与資料は、次のとおりである。

分類	貸与資料	数量
報告書	令和6年度有明海浮遊幼生分析・とりまとめ業務報告書	1式

（貸与資料の取扱い）

第2－2条 第2－1条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分留意しなければならない。

浮遊幼生分析	分析 方 法
タイラギ	2 試料をモノクローナル抗体分析し、これを 1 検体とする。
アサリ	1 試料を攪拌後 3 等分したものうち、1 / 3 をモノクローナル抗体分析し、これを 1 検体とする。
タイラギ、アサリ (6、9 月の重複する調査地点)	タイラギは、2 試料のうち 1 試料目を攪拌後 3 等分し、1 / 3 を形態分類し、残る 2 / 3 をモノクローナル抗体分析する。また、2 試料目については全量をモノクローナル抗体分析する。これら 2 試料を 1 検体とする。アサリは、タイラギの形態分類を行った 1 / 3 試料をモノクローナル抗体分析し、1 検体とする。

(5) 浮遊幼生の分析は層別（表層、中層、底層）に全個体数を計数し、殻長については各地点最大 100 個体まで測定するものとする。

(6) 浮遊幼生調査における分析項目は以下のとおりとする。

分析項目	分析方法	数 量	備 考
浮遊幼生分析（タイラギ）	モノクローナル抗体	336 検体	モノクローナル抗体を基本とするが、同一試料中のアサリを分析する場合は形態分類とする。
浮遊幼生分析（アサリ）	モノクローナル抗体	400 検体	

(7) 水質分析で使用する試料は、関連業務（別添図面－3）で採水した試料を濾過したろ紙（N、N-ジメチルホルムアミドで前処理された試料）を用いるものとし、分析項目は以下のとおりとする。

分析項目	分析方法	数 量	備 考
クロロフィル a	蛍光法による	130 検体	

(8) 本調査で開催するワーキンググループは、水産研究機関の研究者で構成するものとし、以下の時点での開催を想定している。

実施段階	検討内容（案）
第 1 回（8 月予定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワーキンググループの設置</li> <li>・分析結果の中間報告（アサリ（春）、タイラギ分析結果）</li> <li>・有明海漁場環境改善連絡協議会への報告に向けた準備</li> </ul>
第 2 回（11 月予定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分析結果の中間報告（タイラギ、アサリ（秋）分析結果）</li> </ul>
第 3 回（2 月予定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分析結果の中間報告（全体とりまとめ内容）</li> <li>・有明海漁場環境改善連絡協議会への報告に向けた準備</li> <li>・次年度の計画検討</li> </ul>

なお、ワーキンググループは熊本市での開催を想定している。

(9) 共通仕様書第 1－11 条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

## 第7章 契約変更

(契約変更)

第7-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業项目及び数量」に変更が生じた場合
- (2) 第5-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合
- (3) 第6-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合
- (4) 履行期間の変更が生じた場合
- (5) 関係者等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合
- (6) ワーキンググループでの協議結果により監督員が指示した場合
- (7) その他

## 第8章 定めなき事項

(定めなき事項)

第8-1条 この特別仕様書に定めなき事項又は本業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

(別紙-1)

浮遊幼生等分析数量一覧表

・浮遊幼生分析(タイラギ)<sup>※1</sup>

は、重複する箇所を示す

県名	調査地点数	① 採水層数		調査回数(回)										③=①*② 分析検体数	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	②計		
福岡	2地点	福-2	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
		福-3	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
佐賀	3地点	佐-1	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	24検体	
		佐-3	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	24検体	
		佐-5	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
長崎	3地点	長-1	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	24検体	
		長-5	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
		長-6	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
熊本	3地点	熊-1	3層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	36検体	
		熊-6	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	24検体	
		熊-8	2層	/	/	3	3	3	3	/	/	/	12	24検体	
計(11地点)												336検体			

・浮遊幼生分析(アサリ)<sup>※1</sup>

は、重複する箇所を示す

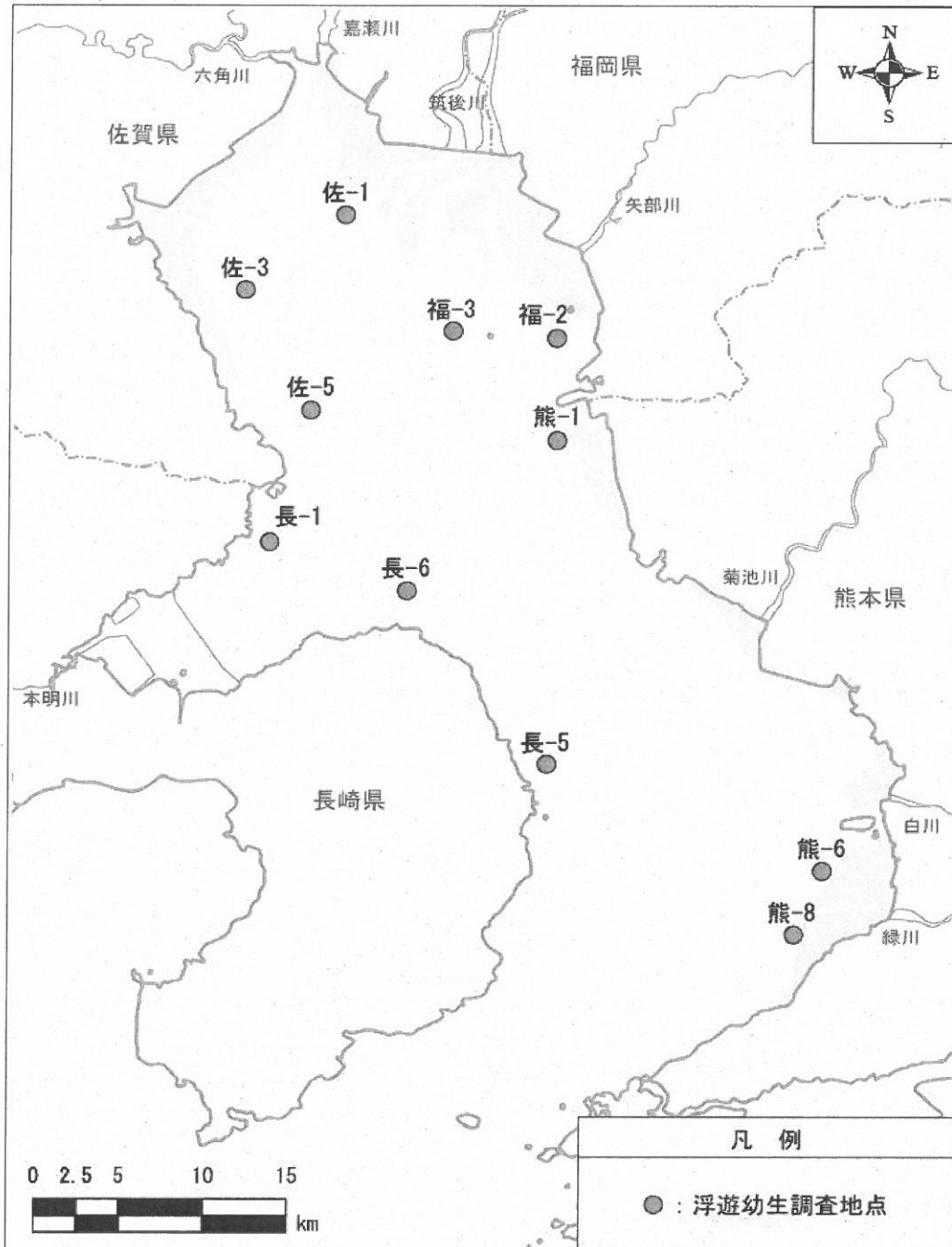
県名	調査地点数	① 採水層数		調査回数(回)										③=①*② 分析検体数	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	②計		
福岡	2地点	福-2	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		福-3	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
佐賀	1地点	佐-4	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
長崎	1地点	長-2	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
熊本	4地点	熊-1	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		熊-3	3層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	60検体	
		熊-6	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
		熊-8	2層	1	3	3	/	/	3	4	4	2	20	40検体	
計(8地点)												400検体			

※1 試料採取は関連業務(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県の委託事業)で実施。

※2 浮遊幼生調査(タイラギ)は、6~9月に3回/月の頻度で採取した試料の分析を行う。

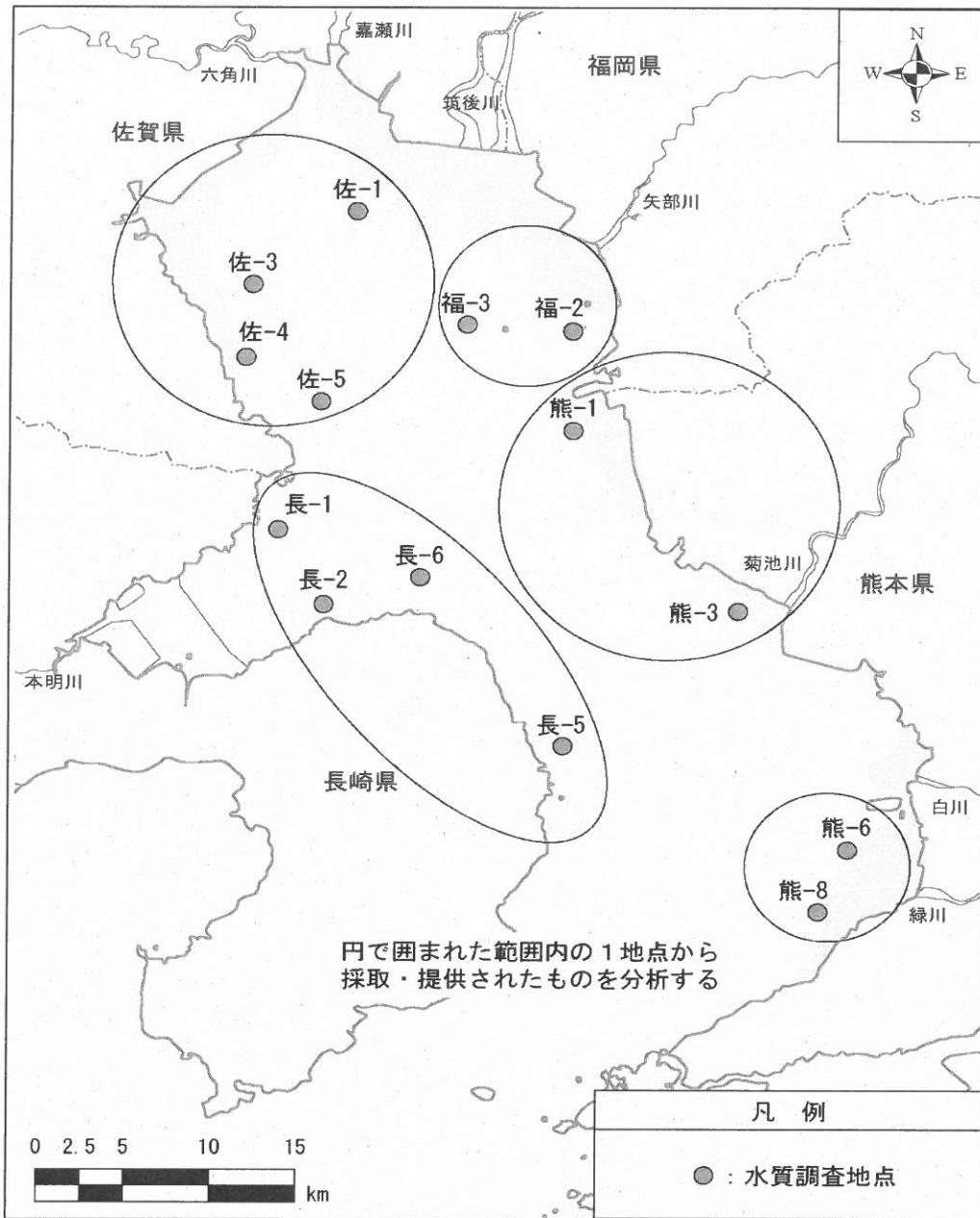
※3 浮遊幼生調査(アサリ)は、4月に1回/月、5・6・9月に3回/月、10・11月に4回/月、12月に2回/月の頻度で採取した試料の分析を行う。

【別添図面-1】  
・浮遊幼生調査位置図(タイラギ)



担当県	地点名	緯度	経度	水深 (m)	
				大潮干潮時	大潮満潮時
福岡県	福-2	33° 02 '02 "	130° 23 '27 "	3	9
	福-3	33° 02 '38 "	130° 20 '13 "	5	11
佐賀県	佐-1	33° 06 '51 "	130° 15 '55 "	2	8
	佐-3	33° 04 '03 "	130° 10 '25 "	3	9
	佐-5	33° 00 '05 "	130° 14 '21 "	20	26
長崎県	長-1	32° 54 '55 "	130° 11 '28 "	5	11
	長-5	32° 47 '03 "	130° 23 '01 "	5	11
	長-6	32° 53 '42 "	130° 16 '52 "	9	15
熊本県	熊-1	32° 58 '35 "	130° 23 '44 "	10	16
	熊-6	32° 44 '10 "	130° 33 '21 "	0	6
	熊-8	32° 41 '56 "	130° 32 '13 "	20	26

【別添図面-3】  
・水質調査位置図



担当県	地点名	緯度	経度	水深 (m)	
				大潮干潮時	大潮満潮時
福岡県	福-2	33° 02 '02 "	130° 23 '27 "	3	9
	福-3	33° 02 '38 "	130° 20 '13 "	5	11
佐賀県	佐-1	33° 06 '51 "	130° 15 '55 "	2	8
	佐-3	33° 04 '03 "	130° 10 '25 "	3	9
	佐-4	33° 02 '39 "	130° 10 '30 "	2	8
	佐-5	33° 00 '05 "	130° 14 '21 "	20	26
長崎県	長-1	32° 54 '55 "	130° 11 '28 "	5	11
	長-2	32° 52 '39 "	130° 14 '15 "	2	8
	長-5	32° 47 '03 "	130° 23 '01 "	5	11
	長-6	32° 53 '42 "	130° 16 '52 "	9	15
熊本県	熊-1	32° 58 '35 "	130° 23 '44 "	10	16
	熊-3	32° 52 '14 "	130° 29 '34 "	0	6
	熊-6	32° 44 '10 "	130° 33 '21 "	0	6
	熊-8	32° 41 '56 "	130° 32 '13 "	20	26